

大人だって 誰かに 本を読んでもらうのは 楽しいものです

第34回 大人のためのおはなし会

※ 申し込み不要、参加費無料

令和8年 10月17日(土) 15時～16時15分頃 群馬県立図書館 3階 研修室

1. 『風の神と子ども』 (ストーリーテリング)
『おはなしのろうそく9』東京子ども図書館 編、東京子ども図書館、1989年、『子どもに語る日本の昔話1』稲田和子 著、こぐま社、1995年

2. 『モネの庭』 (読み聞かせ)
カーチュ・ヴェルメイユ 作、野坂 悦子 訳、アチェロ、2025年

3. 『おそろしいよる』 (読み聞かせ)
きむら ゆういち 作、殿内 真帆 絵、鈴木出版、2019年

4. 『ちくわのわーさん』 (読み聞かせ)
岡田 よしたか さく、プロンズ新社、2011年

5. 『あかにんじゃ』 (読み聞かせ)
穂村 弘 作、木内 達朗 絵、岩崎書店2012年

6. 『ひさの星』 (読み聞かせ)
斎藤 隆介 作、岩崎 ちひろ 絵、岩崎書店、1978年

7. 『ほしにむすばれて』 (読み聞かせ)
谷川 俊太郎 文、えびな みつる 絵、文研出版、2009年

～ 休憩 ～

8. 『ねんどの神さま』 (群読)
那須 正幹 作、武田 美穂 絵、ポプラ社、1992年

9. 「だれかによばれたきがして」「あしたは」 (群読)
『そらのさんぽ』石津 ちひろ 詩、荒井 良二 絵、岩波書店、2025年

○ この会では、絵本の絵をお見せしながら音読することを「読み聞かせ」、童話などの音読を「朗読」とよんでいます。「ストーリーテリング」は物語を覚えて自分のことばで語ることです。